



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月13日

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金井 宏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 本橋 正

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	2,961	8.2	90	463.3	96	439.9	69	308.6
30年3月期第2四半期	2,736		16		18		17	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 59百万円 (%) 30年3月期第2四半期 2百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	23.42	
30年3月期第2四半期	5.73	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	3,207	1,394	43.5	474.90
30年3月期	3,143	1,344	42.8	457.86

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 1,394百万円 30年3月期 1,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		3.00	3.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成31年3月期の期末配当金の予想は未定としておりましたが、当期の連結業績見通し及び財務状況を総合的に判断した結果、1株当たり期末配当金の予想を5円といたしました。

詳細につきましては、本日(平成30年11月13日)公表の「配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,850	4.6	130	42.6	131	38.1	98	19.1	33.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	2,940,000 株	30年3月期	2,940,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	5,014 株	30年3月期	5,014 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	2,934,986 株	30年3月期2Q	2,934,986 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予想に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済対策や日銀の量的・質的金融緩和を背景に、景気全体としては横ばい傾向ながら企業収益は引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の保護主義政策や中国経済の減速傾向、アジア・中東情勢の地政学的リスク等海外経済の不確実性により、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループを取り巻く環境におきましても、長期化する人手不足に加え、お客さまからのコスト削減要請等が続いている状況にあることから、厳しい状況で推移いたしました。

こうした状況のもと、当社グループは引き続き「お客さま第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに合った提案型営業を推進し、新規業務の受注や既存先業務の仕様拡大等に注力してまいりました。

費用面におきましては、人材の確保・教育訓練の費用増加等、引き続き厳しい状況が続いておりますが、原価管理の徹底ならびに販売管理費の改善、不採算案件の見直し、既存先への値上げ交渉等に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は29億6,148万円（前年同四半期比8.2%増）となり、利益面につきましては、経常利益は9,592万円（前年同四半期比439.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、6,874万円（前年同四半期比308.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、32億676万円となり、前連結会計年度末に比べ6,403万円増加しました。主な要因は、売上高の増加に伴い売掛金も増加したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、18億1,294万円となり、前連結会計年度末に比べ1,402万円増加しました。主な要因は、外注費の増加に伴い買掛金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、13億9,382万円となり、前連結会計年度末に比べ5,001万円増加しました。主な要因は、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期業績予想につきましては、連結、個別業績ともに平成30年8月13日に公表した業績予想数値を据え置くこととし、業績予想に変更が生じる場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,222,138	1,258,331
受取手形及び売掛金	717,726	776,970
原材料及び貯蔵品	10,385	10,091
その他	13,151	14,442
貸倒引当金	△88	△137
流動資産合計	1,963,313	2,059,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	351,465	379,165
減価償却累計額	△264,507	△267,955
建物及び構築物(純額)	86,958	111,210
建設仮勘定	20,746	—
土地	364,693	364,693
その他	103,471	102,261
減価償却累計額	△62,081	△64,270
その他(純額)	41,390	37,991
有形固定資産合計	513,788	513,895
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	67,450	58,457
電話加入権	7,123	7,123
無形固定資産合計	121,695	112,702
投資その他の資産		
投資有価証券	220,025	205,678
長期貸付金	150	—
差入保証金	66,888	66,800
保険積立金	89,319	86,662
繰延税金資産	164,694	158,686
その他	2,857	2,644
投資その他の資産合計	543,935	520,472
固定資産合計	1,179,420	1,147,069
資産合計	3,142,733	3,206,768

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	110,299	151,480
短期借入金	43,200	44,901
1年内返済予定の長期借入金	278,476	284,980
未払費用	329,012	332,213
未払法人税等	29,681	25,953
未払消費税等	55,413	62,555
賞与引当金	44,909	59,938
その他	67,367	64,220
流動負債合計	958,361	1,026,242
固定負債		
長期借入金	254,363	194,035
長期未払金	70,945	67,435
役員退職慰労引当金	5,266	5,671
退職給付に係る負債	509,986	519,559
固定負債合計	840,561	786,701
負債合計	1,798,922	1,812,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	711,009	770,944
自己株式	△1,760	△1,760
株主資本合計	1,261,486	1,321,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,534	72,579
退職給付に係る調整累計額	△210	△176
その他の包括利益累計額合計	82,324	72,403
純資産合計	1,343,810	1,393,824
負債純資産合計	3,142,733	3,206,768

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	2,736,023	2,961,484
売上原価	2,324,018	2,481,393
売上総利益	412,004	480,090
販売費及び一般管理費	396,012	390,010
営業利益	15,992	90,080
営業外収益		
受取利息	16	41
受取配当金	2,571	3,072
不動産賃貸料	640	552
保険金収入	390	688
保険返戻金	—	3,403
雑収入	2,684	1,043
営業外収益合計	6,302	8,801
営業外費用		
支払利息	3,278	2,594
雑損失	1,248	358
営業外費用合計	4,527	2,953
経常利益	17,768	95,928
特別損失		
固定資産除却損	12	—
固定資産売却損	663	—
貸倒損失	793	—
特別損失合計	1,469	—
税金等調整前四半期純利益	16,298	95,928
法人税、住民税及び事業税	5,523	16,802
法人税等調整額	△6,046	10,386
法人税等合計	△523	27,188
四半期純利益	16,822	68,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,822	68,740

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	16,822	68,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,318	△9,954
退職給付に係る調整額	△20,514	33
その他の包括利益合計	△15,195	△9,921
四半期包括利益	1,626	58,819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,626	58,819
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,298	95,928
減価償却費	14,595	15,840
長期未払金の増減額(△は減少)	70,945	△3,510
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,262	9,620
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△76,902	405
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,043	15,028
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△102	48
受取利息及び受取配当金	△2,587	△3,114
支払利息	3,278	2,594
有形固定資産除却損	675	-
売上債権の増減額(△は増加)	40,380	△59,244
たな卸資産の増減額(△は増加)	△700	294
仕入債務の増減額(△は減少)	△88,596	41,181
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,422	7,141
その他	418	1,489
小計	△3,412	123,704
利息及び配当金の受取額	2,633	3,122
利息の支払額	△3,218	△2,770
法人税等の支払額	△4,576	△20,667
法人税等の還付額	2,939	100
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,634	103,489
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△420,143	△394,153
定期預金の払戻による収入	677,117	379,143
有形固定資産の取得による支出	△43,187	△6,953
貸付けによる支出	△900	△915
貸付金の回収による収入	610	746
差入保証金の差入による支出	△3,221	△11
差入保証金の回収による収入	850	98
その他	640	589
投資活動によるキャッシュ・フロー	211,766	△21,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△28,302	1,701
長期借入れによる収入	50,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△178,920	△153,824
配当金の支払額	△48	△8,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△157,270	△60,850
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	48,861	21,182
現金及び現金同等物の期首残高	676,853	765,495
現金及び現金同等物の四半期末残高	725,715	786,677

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 配当金支払額

無配のため記載すべき事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成30年6月28日 定時株主総会	普通株式	8,804	3.00	平成30年3月31日	平成30年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,152,603	537,314	46,105	2,736,023	—	2,736,023
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,152,603	537,314	46,105	2,736,023	—	2,736,023
セグメント利益又は損失(△)	161,668	10,042	△1,394	170,316	△154,323	15,992

(注) 1. セグメント利益の調整額△154,323千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,319,357	604,800	37,326	2,961,484	—	2,961,484
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,319,357	604,800	37,326	2,961,484	—	2,961,484
セグメント利益又は損失(△)	219,294	30,037	△3,784	245,547	△155,466	90,080

(注) 1. セグメント利益の調整額△155,466千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。